



10月の図書館行事

ブックスタート

3、4ヶ月健診を受診されるお子様が対象です。健診時にブックスタート会場へ来られなかった場合は、図書館でもお渡しできますので、健診日より3年以内にお申し出ください。

29日(火)
場所：鏡野町中央公民館
時間：午後1時～

蔵書点検

来月10月1日(火)～4日(金)は、年に1度の蔵書点検のため、休館します。本の返却は、ブックポストをご利用ください。迷惑をおかけしますが、ご協力ください。

知恵袋

押し花のしおり

今年も読書週間がやってきます。10月27日～11月9日です。

楽しい読書のお供に、押し花のしおりはいかがでしょう。

用意するものは花や葉・半紙・画用紙・リボン・重し・接着剤・つまようじ・穴あけパンチ・透明ねん着テープです。

ダンボールの上に半紙を広げ、花や葉をならべたら、その上に半紙をのせ、ダンボールをかさねます。上に重しをのせて5日ほど置くと押し花のできあがり。

接着剤で画用紙の上に押し花をつけたら、透明ねん着テープをはりつけて、リボンをつけたらできあがりです。

(季節を知る・遊ぶ・感じる10月のえほん 長谷川 康男監修より)

読書の扉



楽しい読書のきっかけは、大人の人に読んでもらった絵本からかもしれません。読み聞かせや、本を紹介してあげる時の参考になる本を紹介します。

『ミムラの絵本日和』(ミムラ/著) は、大人もあらためてもう一度読みたくなるような魅力いっぱいの絵本を紹介しています。

『幸せの絵本』(金柿 秀幸/編) は、ストーリーと見所のページの写真・みんなからの声も載っていて、読み聞かせの絵本を選ぶのにとても見やすいガイド本です。

『その本、読みたい!低学年』(村上 淳子/編・著) や、『読みかせ絵本260 高学年向』(親子読書地域文庫全国連絡会/発行)・『読み聞かせから読書へ小学生が夢中になる本 学年別読み聞かせ』(高山 智津子/著)

は読書が苦手な子どもたちへ、絵本から読書につながるヒントがまった本です。

今月のおすすめ本



三途の川で落としもの
西條 奈加/著 幻冬舎

橋から落ち、意識を失った小学生の叶人。気がつくところには三途の川。三途の渡し守を命じられ生と死が別った人の絆と向き合ううち、自分自身の願いに気づき…。



大江戸くらし大図鑑
宝島社/発行 宝島社

時代劇で見る江戸の治安とくらし、江戸っ子の衣食事情、町並みと厳選・人気スポット、江戸っ子の常識・非常識など、江戸庶民のくらし振りや大江戸の風習・文化を紹介。



小さな虫から大宇宙まで!
いろいろなものの一生がわかる本
カルチャーランド/著 メイツ出版

伊勢エビ、皮膚、カエル、ウイルス、花火、宇宙、虹、人工衛星、大陸…。いろいろな“もの”の一生の様子をイラストや写真などを使いながらわかりやすく紹介します。



こぎつねボック

いまむらあしこ/作・鎌田 暢子/絵 文研出版

森の奥で家族と一緒に住んでいるこぎつねのボック。まだ小さくてお手伝いをさせてもらえなくていやになって家出をしました。家族みんなでボックを探しに行きますが…。

～図書館ではカバンをロッカーに入れましょう～

10月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

開館時間 10:00～18:00